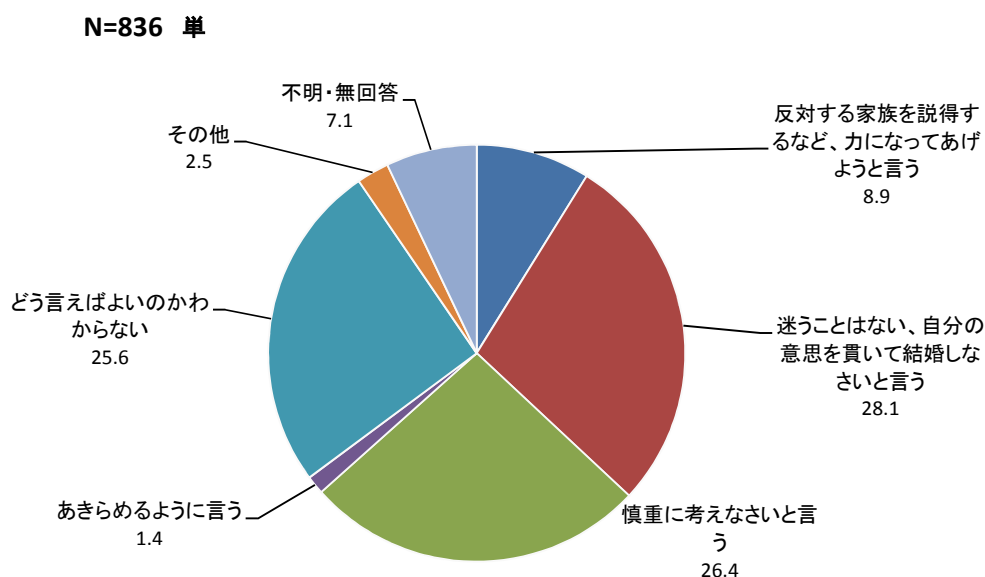


5 同和地区出身者との結婚を家族から反対されている親戚に対する態度

問5 結婚相手が同和地区出身であるということを理由に家族から結婚を反対されている親戚がいるとします。あなたがその方から相談を受けた場合、どのような態度をとると思いますか。最もお考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

[図5 - 1 同和地区出身者との結婚を反対されている親戚に対する態度]



同和地区出身者との結婚を家族から反対されている親戚がいたとして、その親戚から相談を受けた際の態度についてみると、最も積極的な対応といえる「反対する家族を説得するなど、力になってあげようと言う」は 8.9%で、その割合は、「慎重に考えなさいと言う」(26.4%) や「どう言えばよいかわからない」(25.6%) を大きく下回っている。また、「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」は 28.1%と、その割合は最も高いが、「反対する家族を説得するなど、力になってあげようと言う」と合わせても 37.0%で、「慎重に考えなさいと言う」「あきらめるように言う」「どう言えばよいかわからない」を合わせた 53.4%を 16.4 ポイントも下回っており、同和地区出身者との結婚を家族から反対されている親戚の側に立とうとする人は、多いとはいえない。

[表5 - 1 同和地区出身者との結婚を反対されている親戚に対する態度 (性・年齢別)]

(上段:人、下段:%)

		回答者数	て あ げ よ う と 言 う	反 対 す る 家 族 を 説 得 す る な ど	婚 し な さ い と 言 う	迷 う こ と は な い 、 自 分 の 意 思 を 貫 い て 結 婚 し な さ い	と 言 う	あ き ら め る よ う に 言 う	か ど う 言 え ば よ い の か わ か ら な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
総数		836 100.0	74 8.9	235 28.1	221 26.4	12 1.4	214 25.6	21 2.5	59 7.1		
性別	男性	343 100.0	29 8.5	129 37.6	84 24.5	3 0.9	64 18.7	10 2.9	24 7.0		
	女性	457 100.0	41 9.0	99 21.7	130 28.4	9 2.0	141 30.9	10 2.2	27 5.9		
年齢別	29歳以下	70 100.0	7 10.0	26 37.1	15 21.4	3 4.3	16 22.9	1 1.4	2 2.9		
	30歳代	87 100.0	16 18.4	22 25.3	30 34.5	— —	12 13.8	2 2.3	5 5.7		
	40歳代	112 100.0	10 8.9	33 29.5	23 20.5	2 1.8	36 32.1	1 0.9	7 6.3		
	50歳代	148 100.0	9 6.1	37 25.0	43 29.1	3 2.0	44 29.7	5 3.4	7 4.7		
	60歳代	191 100.0	12 6.3	59 30.9	49 25.7	1 0.5	53 27.7	5 2.6	12 6.3		
	70歳以上	213 100.0	19 8.9	56 26.3	59 27.7	3 1.4	50 23.5	6 2.8	20 9.4		

性別で見ると、「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」は男性のほうに多く、「どう言えばよいかわからない」は女性のほうに多い。

年齢別では、「反対する家族を説得するなど、力になってあげようと言う」の割合は、30歳代で最も高いものの、「慎重に考えなさいと言う」の割合も30歳代で最も高くなっている。「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」は29歳以下で、「どう言えばよいかわからない」は40歳代と50歳代で多い。29歳以下や30歳代といった若い年齢層で、同和地区出身者との結婚を反対されている親戚の側に立とうとする態度が相対的に多くみられる一方で、「慎重に考えなさいと言う」や「どう言えばよいかわからない」という消極的な対応も多くみられる。